



Company data

代表取締役
長友 克由

大阪府枚方市出身。(有)長友建設の創業者を父に持つ。学校卒業後トステム(株)に入社。営業マンとして活躍し課長に昇進する。父親の跡を継ぐため家業に入り、後に長友建設を株式会社に変更し代表取締役に就任した。

Personal data



伝統の技術が自慢の建設会社 建設業を介して日本に元気を！

矢部 2010年4月に長友社長が2代目を継いだと伺っています。まさにこれからという時を迎えていると思いますが、意気込みからお聞かせ願えますか。

長友 創業者である父がこれまで築き上げてきた、会社に対する信念をしっかりと伝承しながら、自分なりのカラーを出していきたいと考えています。

矢部 お父様の意志を受け継ぎながら新しいものをつくりだすと。御社の事業はどのようなものなのでしょう？

長友 弊社の事業は建設業全般でして、戸建住宅の建築や外溝・土木・解体工事などの、住まいに関する工事であれば何でも手がけられるのが強みです。現在のよう幅広い事業に対応するようになったのは、お客様からの要望に応え続けてきた結果です。父が提唱した「真心をこ

めて住まいづくりに奉仕する」という経営理念の下、ただ工事を行うだけでなくそこに関わる人との交流を大切にしています。また、弊社では家を建てる際、在来工法を用いておりますが、その材木を工場加工する現在の主流のプレカットだけではなく、職人が一本一本丁寧に手作業で加工していくスタイルも取っているのです。手作業で加工していく、「キザミ」は手間が掛かりますし、熟練された技術が必要となります。大阪の建築会社の中で、弊社は希少な存在だと自負しております。現在では建てた家が広告塔となり口コミで仕事の依頼を頂けていますよ。

矢部 職人さんの腕も御社の売りですね。口コミで仕事が広がるということは地域の人との交流も深いのでしょうか。

長友 ええ。嬉しいことに、近所に住む

お客様が採れたての野菜を届けてくれたりするんです。私自身も地元の消防団や青年会議所に入り、積極的に仕事以外で交流を深めています。

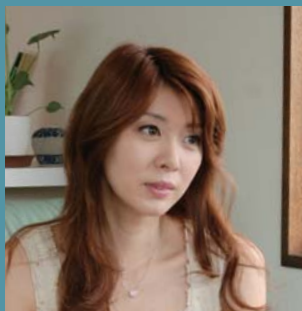
矢部 人材育成に関してはどのようなお考えをお持ちでしょうか。

長友 従業員には「温故知新」の心を持ってもらいたいと考えています。そのためには古い精神や技術を知る必要がありますから、現在は父が築いてきたものを伝承しているところです。ただ、昔の職人世界のように、頭ごなしに怒鳴るのではなく柔軟に対応しています。

矢部 最近は腕の立つ大工さんが少なくなっていると聞きますから、御社の存在は貴重だと思います。それでは最後に今後の抱負をお聞かせください。

長友 大工不足の1つの原因として、建設業界が3Kといわれ、若い世代が嫌う職業としてのイメージが定着してしまった事実があります。ですが過去には大工というのは男子の多くが憧れる職業でした。私はこれから業界を変革し、子供たちが将来なりたい仕事として大工を挙げてくれるよう、業界全体の環境改善に尽力したいと考えています。建設業界に活気が出れば、戦後の高度経済成長期のような、活気ある日本経済が復活するでしょうからね。それが最終的な目標です。

Guest Comment 矢部 美穂 (女優)



今の若い世代に「利他」の精神を教えたいとおっしゃっていた長友社長。他人に奉仕することが自身の幸せにつながるという素晴らしい考えをお持ちの方です。尊敬しているお父様を超えたいという言葉も印象的でした。会社の伝統はしっかりと引き継がれているようです。